

2021年8月16日

「^{ワイ}Y1000」を全国で発売
～一時的な精神的ストレスがかかる状況での「ストレス緩和」「睡眠の質向上」～

株式会社ヤクルト本社（社長 成田 裕）は、乳製品乳酸菌飲料「Y1000」を2021年10月5日に全国で発売します。

本品は、現在、ヤクルトレディによる訪問販売等で販売している「Yakult（ヤクルト）1000」の店頭向けシリーズ品です。「Yakult（ヤクルト）1000」と同様に、当社史上最高密度の1ml当たり10億個の生きた「乳酸菌 シロタ株」を含む乳製品乳酸菌飲料です。

本品は、「乳酸菌 シロタ株」を含む機能性表示食品で、「乳酸菌 シロタ株」には、一時的な精神的ストレスがかかる状況での、「ストレス緩和」「睡眠の質向上」の機能があることが報告されています。

なお、「Y1000」の2021年10月から2022年3月までの販売目標は1日当たり200千本です。



【商品特長】

- ヤクルト独自の「乳酸菌 シロタ株」が1ml当たり10億個含まれている、当社史上最高密度の乳製品乳酸菌飲料です。
- 容量は、飲みごたえのある1本当たり110mlです。
- 飲みきりやすく、持ちやすいパーソナルタイプのオリジナル新容器です。
- 「乳酸菌 シロタ株」が機能性関与成分の機能性表示食品です。（届出番号：E625）

<届出表示>

本品には乳酸菌 シロタ株 (L. カゼイ YIT 9029) が含まれます。乳酸菌 シロタ株 (L. カゼイ YIT 9029) には、一時的な精神的ストレスがかかる状況でのストレスをやわらげる機能や睡眠の質 (眠りの深さ、すっきりとした目覚め) を高める機能があることが報告されています。さらに、腸内環境を改善する機能があることが報告されています。

- ・本品は、事業者の責任において特定の保健の目的が期待できる旨を表示するものとして、消費者庁長官に届出されたものです。ただし、特定保健用食品と異なり、消費者庁長官による個別審査を受けたものではありません。
- ・本品は、疾病の診断、治療、予防を目的としたものではありません。
- ・食生活は、主食、主菜、副菜を基本に、食事のバランスを。

◆商品情報

- ・商品名：Y1000
- ・商品分類：乳製品乳酸菌飲料
- ・容量：110ml/本
- ・希望小売価格：150円/本、900円/6本パック (いずれも税別)
- ・販売チャネル：スーパーマーケットやコンビニエンスストア等での店頭販売

以上

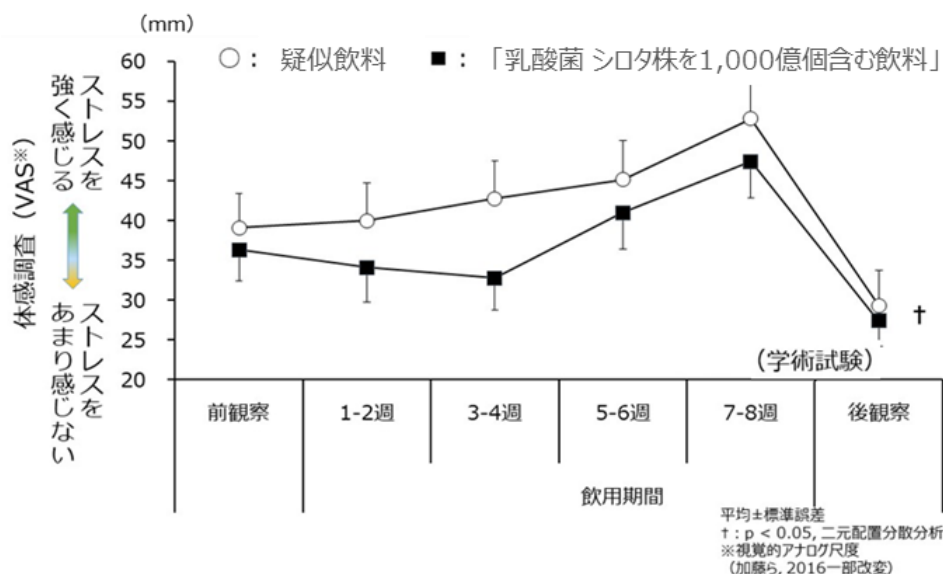
<参考資料1：「ストレス緩和」作用について>

【ストレスの体感】

1. 進級に重要な学術試験を受験する4年次の健常な医学部生の男女を2群に分け、被験食群には「乳酸菌 シロタ株を1,000億個含む飲料」を、対照群には疑似飲料（味や外見は同じで、有効成分を含まないもの）を1日1本（100ml）、学術試験の8週間前から飲用してもらいました。
2. その結果、ストレス体感調査（VAS*）において、被験食群では対照群と比較して有意に低い値を示しました（対象者47名）。

※ Visual Analog Scale：視覚的アナログ尺度

長さ100mmの黒い直線の左端が「ストレスがまったくなかった（0mm）」、右端が「耐えられないほど強いストレスを感じた（100mm）」とし、評価対象の週にどの程度ストレスを感じたか、該当する箇所に印を付けてもらいました。



<論文情報>

雑誌名：Applied and Environmental Microbiology

論文表題：Fermented Milk Containing *Lactobacillus casei* strain Shirota Preserves the Diversity of the Gut Microbiota and Relieves Abdominal Dysfunction in Healthy Medical Students Exposed to Academic Stress

著者：A. Kato-Kataoka,¹K. Nishida,²M. Takada,¹M. Kawai,¹H. Kikuchi-Hayakawa,¹ K. Suda,¹H. Ishikawa,¹Y. Gondo,¹ K. Shimizu,¹T. Matsuki,¹ A. Kushiro,¹ R. Hoshi,³ O. Watanabe,³T. Igarashi,³ K. Miyazaki,¹ Y. Kuwano² and K. Rokutan²

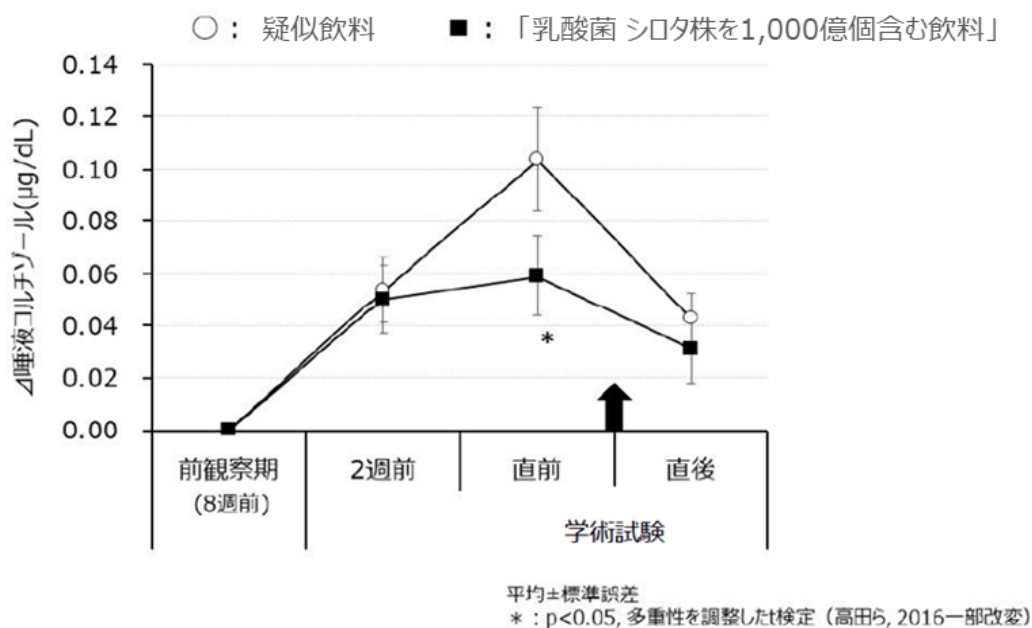
¹ Yakult Central Institute, Tokyo, Japan; ² Department of Pathophysiology, Institute of Biomedical Sciences, Tokushima University Graduate School, Tokushima, Japan; ³ Faculty of Research and Development, Yakult Honsha Co., Ltd., Tokyo, Japan

《データ選択理由》

研究レビューの対象となった論文のうち、代表的な1報を事例として提示しています。なお、本製品を用いた臨床試験ではありません。

【唾液コルチゾール】

1. 進級に重要な学術試験を受験する4年次の健常な医学部生の男女を2群に分け、被験食群には「乳酸菌 シロタ株を1,000億個含む飲料」を、対照群には疑似飲料を1日1本（100ml）、学術試験の8週間前から飲用してもらう試験を3年度にわたり実施し、その3試験のデータを取りまとめて解析（対象者140名）を行いました。
2. その結果、被験食群では対照群と比較して、ストレス下で増加することが報告されている唾液中コルチゾール濃度の上昇が学術試験の直前に有意に抑制されました。



＜論文情報＞

雑誌名：Neurogastroenterology & Motility

論文表題：Probiotic *Lactobacillus casei* strain Shirota relieves stress-associated symptoms by modulating the gut-brain interaction in human and animal models

著者：M. Takada,¹ K. Nishida,² A. Kato-Kataoka,¹ Y. Gondo,¹ H. Ishikawa,¹ K. Suda,¹ M. Kawai,¹ R. Hoshi,³ O. Watanabe,³ T. Igarashi,³ Y. Kuwano,² K. Miyazaki¹ and K. Rokutan²

¹ Yakult Central Institute, Tokyo, Japan; ² Department of Pathophysiology, Institute of Biomedical Sciences, Tokushima University Graduate School, Tokushima, Japan; ³ Faculty of Research and Development, Yakult Honsha Co., Ltd., Tokyo, Japa

＜データ選択理由＞

研究レビューの対象となった論文のうち、代表的な1報を事例として提示しています。なお、本製品を用いた臨床試験ではありません。

<参考資料2：「睡眠の質向上」作用について>

【睡眠の質向上（眠りの深さ、すっきりとした目覚め）】

1. 進級に重要な学術試験を受験する4年次の健常な医学部生の男女を2群に分け、被験食群には「乳酸菌 シロタ株を1,000億個含む飲料」を、対照群には疑似飲料を1日1本（100ml）、学術試験の8週間前から試験終了後3週間まで飲用してもらう試験を2年度に渡り実施し、その2試験のデータを取りまとめて解析（対象者94名）を行いました。
2. その結果、脳波の測定による評価において、被験食群では対照群と比較して、熟眠（深い眠り）時間を示す指標（ノンレムステージ3の睡眠時間^{※1}）と熟眠度を示す指標（第一周期のデルタパワー^{※2}）に有意な増加が認められました。
3. OSA 睡眠調査票 MA 版^{※3}による眠りの評価において、被験食群では対照群と比較して、「起床時眠気（すっきりとした目覚め）」を示すスコアに有意な改善が認められました。

※1 ノンレムステージ3の睡眠時間

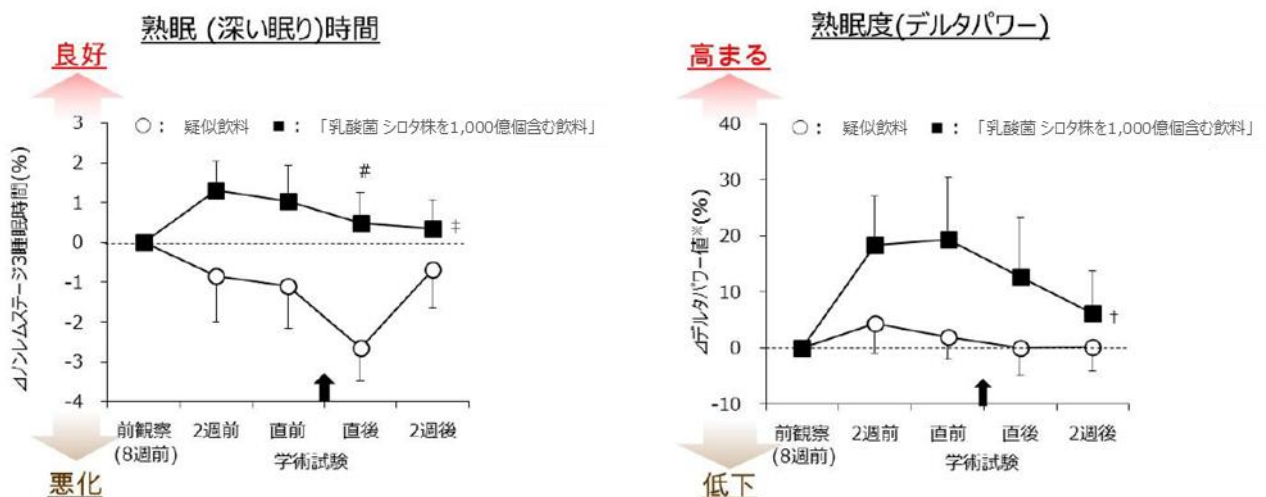
ノンレム睡眠を3段階（ノンレムステージ）に分類したときの最も深い眠りの段階（ステージ3）の時間を示しています。

※2 第一周期のデルタパワー

周波数帯域が4Hz未満のゆっくりした脳波はデルタ波と呼ばれ、第一周期の深い睡眠時に多く出現することから、その量（デルタパワー）は熟眠度の指標とされています。

※3 OSA 睡眠調査票 MA 版

主観的な睡眠感を評価する調査票

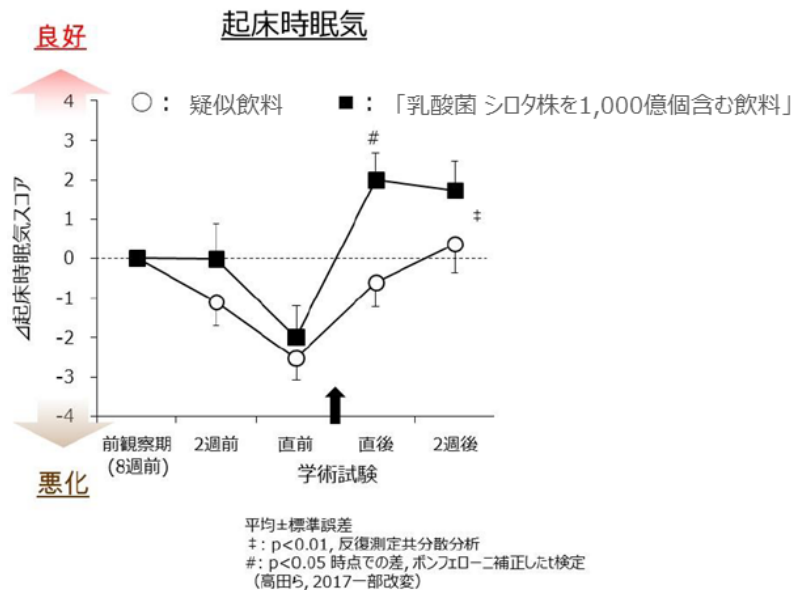


平均±標準誤差

†, ‡: p<0.05, 0.01, 二元配置分散分析

#: p<0.05 時点での差, ボンフェローニ補正したt検定

※第1周期の1分あたりのデルタパワー (μV²/min) から算出 (高田ら, 2017一部改変)



<論文情報>

雑誌名：Beneficial Microbes

論文表題：Beneficial effects of *Lactobacillus casei* strain Shirota on academic stress-induced sleep disturbance in healthy adults: a double-blind, randomised, placebo-controlled trial

著者：M. Takada,^{1#} K. Nishida,^{2#} Y. Gondo,¹ H. Kikuchi-Hayakawa,¹ H. Ishikawa,¹ K. Suda,¹ M. Kawai,¹ R. Hoshi,³ Y. Kuwano,² K. Miyazaki¹ and K. Rokutan²

¹ Yakult Central Institute, Tokyo, Japan; ² Department of Pathophysiology, Institute of Biomedical Sciences, Tokushima University Graduate School, Tokushima, Japan; ³ Faculty of Research and Development, Yakult Honsha Co., Ltd., Tokyo, Japan; # These authors contributed equally to this work

<<データ選択理由>>

研究レビューの対象となった論文のデータを提示しています。なお、本製品を用いた臨床試験ではありません。